



日本共産党 区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2020年12月20日
No. 334

安藤たい作 ニュース

バックナンバー

品川 安藤たい作ニュース

検索

twitter

@andotai
saku



【臨時区議会の日程】

◆23日（水）13時～
本会議（区長が条例を提案）

◆25日（金）10時～
本会議（請求代表人による意見陳述）

→委員会審査→本会議（討論・採決）

* 本会議は区議会HPでネット生中継

羽田住民投票 区長は願いに背き反対表明

だからこそ問われる区議会議員の役割

【区長が出した住民投票条例への反対意見の概要】

- ①議会及び区長が既に国に意見を出し、要望を伝えている
 - ②条例案の内容が区民の意思の反映方法として不適当
 - ③コロナ対策実施の中、約1億5千万もの経費がかかる
 - ④羽田新ルートの運用は国の決定事項である
- 以上①～④により、住民投票条例の制定には反対する

羽田新ルートの賛否を問う住民投票条例は、必要法定数の3倍を超える20760人の署名を添え請求されました。区長は臨時区議会を開き条例を提出し、審議、採決が行われます。ところが、区長は「反対」の意見を付けて提出することが明らかになりました。

区長の反対意見の概要は左枠通り。住民の切実な願いを無視するのですが、議会が可決すれば投票は実現するのです。現状は、

「この意見にも反し、新ルートは強行されました。区長の不当な意見に従わず、住民の代表たる議会は条例を可決すべきです。



12/9大集会の壇上には超党派区議会議員が登壇しスピーチ。また、駅頭での署名台には列ができました（左上）目黒駅（右下）大崎駅。

ニュースへのご感想
をお寄せください

FAX 3778-3088

taisakuando19740217@gmail.com

* 当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています

JR東日本の「大井町駅周辺広町地区開発」の概要が明らかになる

一定規模以上の高層建築物の新築時に必要となる環境アセスの計画書提出により明らかになつた今回のJR開発は、23階114mのオフィスビル、26階107mの住宅（約300戸）・ホテル棟の計2棟の超高層ビルを建てる他、500台の駐車場を造る計画（図参照）。問題点は大きく3点あります。

(1) これらの超高層開発計画による、風害・駅混雑や保育園不足などのインフラ問題、既存商店街への打撃、周辺への超高層開発の波及・促進など、周辺地域環境への様々な影響が懸念されます。

(2) 更に、この計画を成立させるためには、現在ひろまち保育園や四季劇場のある駅前一等地の区有地と、JRの敷地を交換する区画整理、現在の用途地域の変更による容積率緩和が必要となります。しかし、その手続きはまだ着手すらされておらず、区民合意も全くありません。区民の土地を使ってJRが勝手に高層開発を計画するのはおかしな話です。



(3) しかも、区はJRとの共同検討の中で、区役所を超高層に建替え、その跡地にアリーナ等集客施設を建設するとの案を提示し、区民の財産である庁舎や区有地を使ってJRの開発計画にとってより集客が見込めるような便宜まではかるものです。

活動報告

道路問題しながわ連絡会の 区役所前宣伝



29号線、放射2号線など無駄な道路事業の廃止を求め、住民が訴え続けています。

のだと区議とともに参加し、スピーチもさせて頂きました。ビラの受け取りも良く、あたたかい激励も寄せられました。
(2020/12/14)

2021年度予算要望書を提出



この間の団体との懇談で出された要望や議会質問も踏まえ、来年度予算編成に向け579項目を要望。副区長、企画部長、総務部長に要望書を手渡しました。私はその場でコロナ禍の下での年末年始の相談体制整備についても要望しました。
(2020/12/15)

相談はいつでもお気軽に

日本共産党

5742-6818（控室）
または
3491-3230（事務所）
✉ taisakuando19740217
@gmail.com

安藤たい作 プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年～4期目へ。家族、妻・二女。

毎月第3火曜日午後6:30～8:30は
弁護士さんを迎えての

無料法律相談会

会場）安藤たい作事務所

（西品川3-16-3電話/Fax3491-3230）

主催：共産党品川地区委員会

次回は1/19（火）

*予約制、3密を避け実施します